

授業科目名 <英訳>	医学基礎 I Basic Medicine I	担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 小泉 昭夫 非常勤講師 萩原 暢子								
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	水1	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語

[授業の概要・目的]

担当教員

萩原 暢子（京都ノートルダム女子大学現代人間学部こども教育学科教授）

コースの概要

生活習慣病などの疾病を学ぶために必要な医学的基礎知識として、人体の構造や内分泌系などの器官・器官系の生理機能と調節機構、および生体の恒常性や生態リズム、体温調節、生体防御機構などについて講義を行う。

教育・学習方法

- ・講義形式

[到達目標]

生命現象と人体のつくり（細胞、組織、器官、器官系）、体液の意義を理解する

- ・ホメオスタシスと生態リズムについて理解する
- ・内分泌系について理解する
- ・生殖器系について理解する
- ・血液の成分と機能および、血液凝固系について理解する
- ・呼吸器系について理解する
- ・消化器系について理解する
- ・尿の生成と排尿について理解する
- ・代謝および体温の調節について理解する
- ・生体の防御機構と免疫について理解する。

[授業計画と内容]

- 第1回 4月12日 2章 恒常性（ホメオスタシス）と生体リズム、1章 細胞, 組織, 器官, 器官系
- 第2回 4月19日 8章 体液、15章 内分泌系 総論
- 第3回 4月26日 15章 内分泌系 各論（1）
- 第4回 5月10日 15章 内分泌系 各論（2）
- 第5回 5月17日 16章 生殖と老化
- 第6回 5月24日 7章 血液
- 第7回 5月31日 10章 呼吸器系 総論、各論（1）
- 第8回 6月7日 10章 呼吸器系 各論（2）
- 第9回 6月14日 13章 泌尿器系 総論、各論（1）
- 第10回 6月21日 13章 泌尿器系 各論（2）
- 第11回 6月28日 14章 体温調節
- 第12回 7月5日 9章 生体の防御機構
- 第13回 7月12日 10章 消化器系総論、各論（1）
- 第14回 7月19日 10章 消化器系各論（2）
- 第15回 7月26日 総括（テストを予定）

医学基礎 I(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点30%、テスト70%

[教科書]

必須テキスト（各自購入のこと）

- ・原田玲子・佐伯由香・内田さえ 編著「人体の構造と機能 第4版」
発行年月：2015年1月 医歯薬出版

[参考書等]

（参考書）

参考テキスト

- ・A.シェフラー、S.シュミット（三木明德、井上貴央訳）.からだの構造と機能. 西村書店，2002.
- ・浦野哲盟、窪田隆裕、丸中良典他6名.人体生理学. 朝倉書店，2006.
- ・小澤静司、福田康一郎総編集、標準生理学. 医学書院，2009.

[授業外学習（予習・復習）等]

適宜予習復習を求める。

（その他（オフィスアワー等））

人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。